科目名	16．からだの成長とからだの構造				
履修年次	1年次	科目区分	専門基礎分野	単位数 (時間)	1単位 （20時間）
ディプロマポリシー(DP)	☑ 人を大切にするこころ □ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 □ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	「発生と成長」から「老化」の視点でからだの構造・機能を学び、生活行動のしくみを理解することができる				
到達目標	1）自分のからだに関心をもちながら、生活行動のしくみと人体の構造の関連性について表現することができる 2）人間の成長と老化による身体的変化を説明することができる 3）献体された故人や遺族に思いを寄せ、いのちや尊厳について表現することができる				
評価方法	筆記試験（70点）・学習到達度を用いたレポート評価（30点）による総合評価を行う				
使用 テキスト	系統看護学講座　専門基礎分野　解剖生理学　人体の構造と機能①　医学書院 系統看護学講座　専門基礎分野　病理学　疾病のなりたちと回復の促進①　医学書院 看護形態機能学　生活行動からみるからだ　日本看護協会出版会				
参考文献					
教育方法と学生への期待 (求めること)	人間は日々成長し、老化していく。それはすべての人におこることである。生命の誕生がどのように行われているのかを「子どもを産む」という過程から理解し、「成長」「老化」を身体側面で理解する内容となっている。 献体による解剖見学を実施し、既習の知識を活かして実際の人体内にどのような大きさ、向き、位置で臓器が収まり、臓器間の繋がりや病気による臓器の変化を学んで欲しい。 講義中心の内容となるが、講義内容をしっかり見聞きして自分がたどってきた成長とこれからの変化も合わせてイメージをつかむことに努めて欲しい。また、ご献体に対し感謝の気持ちを忘れずそこでの学びを学生間で共有し、人体の理解につなげて欲しい。				

回	学習項目	学習内容	授業方法
1	からだの成長①	生殖細胞と発生	講義
2	からだの成長②	胎児の発育と胎盤	講義
3	からだの成長③	妊娠と分娩、胎児循環	講義
4	からだの成長④	小児期の成長	講義

5	からだの成長⑤	加齢に伴う各種器官の変化	講義
6	からだの成長⑥	加齢に伴う各種器官の変化	講義
7	解剖見学①	解剖見学準備	演習
8	解剖見学②	献体の意義を理解 ご遺体への感謝・敬意をもった姿勢 脳、胸腹部器官、骨・筋肉の形態を観察	演習 (学外)
9	解剖見学③	解剖見学での学びの共有	演習
10	解剖見学④	解剖見学での学びの共有	演習